

森の声

発行 胆振総合振興局森林室

〒053-0803

電話 0144-72-5122

苫小牧市矢代町3丁目1-18

FAX 0144-74-0754

ホームページ

胆振 森林室

検索 

『第44回全国育樹祭 お手入れ行事』が開催されました

令和3年10月9日(土)、「苫東・和みの森」(苫小牧市字静川)において、オンラインにより秋篠宮皇嗣同妃殿下のご臨席を仰ぎ、「第44回全国育樹祭」のお手入れ行事が開催されました。

全国育樹祭は、過去の全国植樹祭において、天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木のお手入れや式典行事などを通じ、継続して森を守り育てていくことの大切さを伝える国民的な緑化行事です。

北海道では昭和62年の苫小牧市丸山・千歳市モーラップで開催された「第11回全国育樹祭」以来、34年ぶりの2度目の開催となります。

お手入れ行事では、道民を中心に153名の参加者により、平成19年開催の「第58回全国植樹祭」で当時の天皇皇后両陛下がお手植えした樹木などのお手入れが行われました。



両殿下をオンラインによりお出迎え



代表者による記念育樹(枝打ち)



代表者による記念育樹(施肥)



お手入れ行事中の一般参加者



参加者による記念育樹(施肥)



スタッフによる記念育樹(施肥)

開催前日、岩見沢農業高等学校の生徒さん達に、プランターの設置など会場設営をしていただきました。



プランターに木製カバーを設置



会場内にプランターを並べる



会場内のアカエゾマツの枝落とし

『苦東・和みの森』でのボランティアによる保育活動について

胆振森林サポーターの会では、平成30年に北海道、(株)苦東と協定を締結した「全国植樹祭記念の森づくりの実施に係る」協定書に基づき、年数回、全国植樹祭で植えられた木の保育活動を行っています。

今年度は、全国育樹祭が開催されることから、多くの会員が参加され、2回の活動をしていただきました。

○1回目

実施日：令和3年4月20日

参加者：11名

内 容：サクラの枯れ枝の
除去、枯れ木の除伐



枯れ枝は手ノコで、枯れ木はチェーンソーで除伐していただきました

○2回目

実施日：令和3年9月28日

参加者：13名

内 容：コブシ植樹箇所の
下草刈り



背丈ぐらいの草を手鎌や草刈機で刈っていただきました

苦東・和みの森では、他にも9の企業、団体により保育活動をしていただきました。

宮戸小学校 “木育教室”の活動支援について

森林室では、年数回、むかわ町立宮戸小学校に対し “木育教室”の活動を支援しています。

今年度は6月と10月に2回実施し、10月には、全国育樹祭が開催された「苦東・和みの森」において、森林散策や除伐などの林業体験をしました。子供達は木を切る作業に、使い慣れない手ノコで苦労していましたが、皆さん協力し合って最後までがんばっていました。



森の中で隠した人工物を探す「カモフラージュ」というゲームをする児童達



森林散策中、アカエゾマツを観察し、木の特色等、森林室職員からの説明を聞く児童達



手ノコでシラカンバの木を伐採する児童



伐採した木を持ち運びやすいように手ノコで玉切りにする児童達